

# 2021（令和3）年の大阪経済

## —大阪経済は、持ち直しの動きが続く—

商工労働部（大阪産業経済リサーチ&デザインセンター）は、府内の経済動向について四半期ごとに『おおさか経済の動き』としてとりまとめています。このたび、2021（令和3）年の年間の経済動向を『2021（令和3）年のおおさか経済の動き』として発行しました。その概要は以下のとおりです。

2021年の大阪経済は、基調としては持ち直しの動きが続いた。新型コロナウイルス感染症の流行により、消費は一進一退であったが、輸出は増加傾向が続き、投資も持ち直した。

生産は、持ち直しが続いていたが、年後半に失速した。雇用は、横ばいで推移した。企業活動は緩やかな持ち直しが続いたが、生活関連業種が弱含みであるなど、業種によって回復度合いに差が出ている。

### 【目次】

#### 要約

#### 第1章 大阪経済は、持ち直しの動きが続く

1. 実質経済成長率は一進一退で推移
2. 大阪府の景気は持ち直し基調にあるも、秋に一服
3. 需要は低調に推移
4. 生産は、年後半に失速
5. 雇用は、横ばいで推移
6. 企業活動は緩やかな持ち直しが続くが業種によって回復度合いに差

#### 第2章 2021年の経済動向

##### 第1節 需要は持ち直し基調にあるものの弱い動き

1. 個人消費は新型コロナウイルス感染症で一進一退の動き
2. 住宅投資は持ち直している
3. 民間設備投資は回復
4. 輸出入額は、3年ぶりの増加
5. 観光需要は長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、低調が続く

##### 第2節 産業活動は、持ち直したが、年後半に失速

1. 生産活動は、年前半は上昇したものの、年後半は低下
2. 雇用は悪化に歯止め
3. 消費者物価はやや低下、国内企業物価は大幅に上昇
4. 企業倒産件数、負債総額は、ともに減少

#### 第3章 2021年の企業動向

##### 第1節 企業の業況は概ね緩やかな改善基調へ

1. 企業の業況は、概ね緩やかな改善基調を示した
2. 営業利益は概ね緩やかな改善基調、資金繰りD Iはプラス水準を維持
3. 雇用予定人員は依然として低調

##### 第2節 中小企業の業況は新型コロナウイルス感染症の影響はあるが持ち直し

1. 出荷・売上高及び営業利益は年後半にかけて持ち直し
2. 業況は一進一退ながら持ち直したが、原材料価格や仕入単価の上昇が課題に

#### 主要経済指標